

俳壇

漁夫三人何を語るか春の浜
若梅あやめ
山口 一秋
石濡らす音もなき雨丈草忌
宇井 芝童
屈まりて泥にぬかづく黄水仙

世の移りなげきもききて春彼岸
鈴木 草庵
月一つ嵌めたる空のおぼろかな
鈴木 南知
雨あとの草むら清し風光る
津田 若菜
とも綱のきしみて河口風光る

戸村 静華
寂びたけて心清らに文章忌
成田栄三郎
囁りや身体をのせて陶土練る
藤代 ゆう
竣工の棟高々と風光る
(選者) 土屋 栗水
亡き人を夢に抱きぬ四月馬鹿

新しい1歩が はじまる

4月8日、横芝中学校では220名の入学式が行われました。新しい友達もたくさんできます。すばらしい3年間にしてほしいものです。



気持ちも新たに中学1年の入学式

晴天の日曜日。広場は子供達の歓声が響き渡った。県民の日になみ、6月15日には、無料開放となります。家族揃ってお楽しみください。



子供たちの人気の的、変わり種自転車

思いっ切り
楽しもう

私のひとこと



私と、私にとって無くてはならない人の為の年金について書いてみたいと思います。老人大国の現在、私も年金を頂戴する年(63歳)になりました。60歳で58%、65歳で100%の受給額だと聞いていますが、私は欲が深いせいか100%の目標です。65歳まで体に注意して働くことが長生きする秘訣でもあります。年をとって働けなくなった時に頼りになると考えます。それまでに若し死んでしまったら損だと言う人がありますが、この世に生を受けて、喜びも悲しみもあり、幾年月と過ごしてきたのですから、平均寿命の男75歳、女80歳位まで頑張りました。そうすれば早くもらった方が損だと思いません。

私の年金

実川一男(於幾)

人の命はわかりませんが、私達は健康管理に十二分に注意しなければいけません。「平均寿命まで、俺は絶対に生きられない」、また「俺はもつと生きられる」、と断言することは不可能と信じます。60歳になって受給申請に行き、「早くもらわないと死んだら損だ」といい、帰りの車の中で「こんな良い時代に早く死んでたまるか」と啜る、これが現実ではないでしょうか。58%の年齢で5年たつて、隣の友人が100%手にするのを見て、その時「私も今日まで我慢すればなあ」と心の中で思っても仕方ないでしょう。65歳まで大いに頑張りに働いて過ごしましょう。

残り少ない10年、15年を楽しく過ごせるようにと思います。でも、これは60年間自己の信念で生きてきた一國一城の主の決して無理に聞いてくれとはいいません。私達老夫婦の目標です。